

CVポート造設後化学療法を受けるために入院された患者様へ

入院から退院までの予定

状況により予定が変更されることがあります。
分からないことがありましたらご遠慮なくご相談ください。

様

主治医

担当看護師

	月 日 (入院日、手術当日)		月 日	月 日	月 日	(月 日)	(月 日)
	術前	術後	第1病日	第2病日	第3病日	(第4病日)	(第5病日)
治療・処置	体温、血圧を測ります	手術室より帰室後、体温、血圧、血中の酸素量を測ります。手術部位の痛みがある場合は、鎮痛剤は注射か飲み薬を使います	回診で創部の観察をします。創部の観察後ポートへの穿刺が医師により行われます。	回診で創部の観察をします。	治療終了していれば回診後、退院となります。(基本10時退院の予定)	治療終了していれば回診後、退院となります。(基本10時退院の予定)	治療終了していれば回診後、退院となります。(基本10時退院の予定)
点滴・注射	点滴を始めます 手術前に、抗菌剤の点滴をします	点滴は手術後医師の指示を確認し終了し抜針となるか留置針を残す場合もあります。	ポートへの穿刺後化学療法が開始となります。治療の点滴時間は医師の指示に従い行います。	点滴治療が終了する際は生理食塩水でフラッシュ後、針を抜針します。	点滴治療が終了する際は生理食塩水でフラッシュ後、針を抜針します。	点滴治療が終了する際は生理食塩水でフラッシュ後、針を抜針します。	点滴治療が終了する際は生理食塩水でフラッシュ後、針を抜針します。
内服	服用している薬があったら見せてください	医師の指示を確認して持参の内服を再開します。					
活動	制限はありません	帰室時より安静の制限はありません。					
清潔	髭を剃り、髪をまとめて下さい 爪切りをすませて下さい						
説明	入院生活・手術について説明します				退院の手続きを説明します 退院後の生活について説明します	退院の手続きを説明します 退院後の生活について説明します	退院の手続きを説明します 退院後の生活について説明します
経過・目標	手術の説明を聞き準備をします	痛みが強ければ鎮痛剤を使用します	痛みが強ければ鎮痛剤を使用します		退院できるようになります	退院できるようになります	退院できるようになります



磐田市立総合病院外科病棟
tel 0538-38-5000(代表)